

2023年12月28日

交野市長 山本景 様

2024年度予算編成と市政運営についての重点要望

日本共産党交野市会議員団

藤田茉里

皿海ふみ

物価の高騰が市民生活や営業に深刻な影響を与えているなか、学校給食の無償化をはじめ、暮らしの支援策に積極的に取り組まれていることに敬意と感謝を申し上げます。2024年度予算編成にあたり、市民生活を支える施策をいっそう進めていただきたく、下記の項目を重点的に要望いたします。

記

【重点要望項目】

- ①物価高騰に対して市民生活や市内事業者の営業を守る施策を講じること。
- ②水道料金改定の影響を受ける市民生活への負担軽減策を実施すること。
- ③介護保険料を引き下げること。
- ④包括支援センターの人員確保に市が支援すること。
- ⑤路線バスの減便やルート変更で影響を受けている地域や、山手地域なども含めた外出支援策、移動手段の確保のための検討を進めること。
- ⑥小学校5年生以下の給食費無償化を進めること。
- ⑦給食食材の物価高騰に市が補助し、質を確保・充実すること。
- ⑧学校体育館のエアコン設置をさらに進めること。
- ⑨大人数の放課後児童会の施設を増設すること。
- ⑩子ども達の登下校の安全対策として、地域の意向もふまえ、交通誘導員の配置数の拡充を行うこと。交野みらい学園の通学路の安全対策を進めること。
- ⑪いわゆる隠れ待機児童も含め、保育を必要とする子どもが必要な保育を受けられるように受け皿を確保すること。詰め込み保育は解消すること。
- ⑫1歳児や4・5歳児の保育士の配置基準について、国の最低基準通りではなく市独自の配置基準を設けること。
- ⑬交野市奨学金返済支援制度を創設すること。

- ⑭高齢者や障がい者をはじめ市民の安全確保のため、市道の維持補修に関わる予算を増額すること。
- ⑮公園遊具の整備・更新を進めること（星田北など）。
- ⑯医療的ケア児（者）の通所施設やショートステイ施設の整備を進めること。
- ⑰1 中校区の学校跡地活用をふくめて、市内の避難所の適切な質と量を確保すること。
- ⑱地域経済の振興や CO2 削減をめざし、市内事業者の活用を促進しながら、市内商店、住宅の省エネ・エコ改修、住宅の断熱化・耐震化を支援する制度を創設すること。
- ⑲イズミヤ閉店後の買い物難民対策をおこなうこと。
- ⑳交野市としてジェンダー平等の推進を図るとともに、あらゆる差別やハラスメント根絶のために市としても取り組みを強化すること。

以 上